

村山ひでき

市政レポート

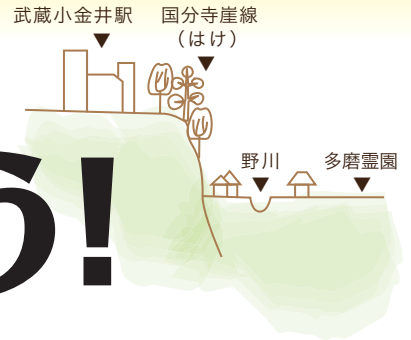
ひとをつなぐ まちをつくる



小金井の
豊洲問題!

小金井の宝

「はけ」を守ろう!



東京都は今年3月30日、「東京における都市計画道路の整備方針(第四次事業化計画)」を取りまとめました。これは、今後「おおむね10年間で優先的に整備すべき」都の道路計画を示したもので、小金井市に関しては、「小金井3・4・1号線」(延長 2,050m)と「小金井3・4・11号線」(延長 830m)の2路線が示されています。この2路線ともが、小金井の宝物である「はけ」を分断する計画(※下の概念図)です。

そもそも都の事業化計画は、都が独自に策定するものではなく、自治体などと協議の上策定するものです。ところが、これら2路線に関して事前に誰によってどのような協議があったかは公表されていません。豊洲問題と同様「ブラックボックス」です。3月28日以降、小金井市議会に対して住民の皆様が提出した計画の見直し・変更を求める陳情書が提出され、民主党(当時)、生活者ネット、市民自治、共産党、公明党など

道路計画概念図



の賛成多数で可決されています（反対は自民党など6名）。その他にも多くの計画を心配し、反対する市民の皆様の声が寄せられています。西岡市長もこうした皆様の動きを重く受け止め、都に対して①事業着手を早期化しない。②都と市との継続的な協議。③都市マスの内容を尊重。④自然環境と景観への配慮。中でも都市計画マスタープランを守っていくことを都に要請しています。「都市計画マスタープラン」は、多様な市民参加を経て作成された市の事業計画で、言わば市行政と市民の約束事です。その中では野川地域の地域別構想として、「生態系に配慮した緑地軸の形成」「貫井神社などの湧水の維持」「野川の自然再生」「住環境の維持、保全」「点在する屋敷林や雑木林の保全」をうたい、はげの自然の保全と再生を地域コミュニティの基軸と位置づけています。これに従えば、2路線を安易に推進することができないことは明白です。

計画の見直しを!

2路線がこのまま実現すれば、はげそのものだけでなく、周辺の良い住環境も大きく破壊され、多くの住宅が移転を余儀なくされます。第二中学や前原小学校、ひまわり保育園などのすぐわきに幅16mの道路が通ることになり、安全面でも心配です。

一般に都道の建設には市も7~20%程度の分担金を負担するのが通例です。仮に1kmあたり50億円の費用がかかるとすれば、10~28億円の費用を小金井市民が負担することになります。はたして、このような負担が財政難の小金井市に可能でしょうか?



3・4・11号線の起点付近。(表面の赤点線囲み参照) 計画が実現すれば多くの立ち退きが予想される。

村山ひできは小金井の大切な財産を守り、住民の皆様の憩いの環境を守るためにも、2路線計画の見直しを強く求め、行動していきます。

村山ひでき プロフィール



- 1971年 新潟県南魚沼郡湯沢町生まれ
- 1990年 新潟県立長岡高等学校 卒業
- 1995年 明治大学政治経済学部政治学科 卒業
- 1995年 衆議院議員の私設・公設秘書として活動
- 2005年 小金井市議会議員選挙に初当選(2009年 再選)

【2期8年の実績】

- 武蔵小金井南口再開発「市民交流センター」(現:宮地楽器ホール)取得に総務委員会副委員長として尽力
- 庁舎建設特別委員会委員長として市民検討委員会の答申を受けジャノメ跡地への新庁舎建設を推進
- 市議会各会派を取りまとめ全国でも珍しい議員提案による食育推進基本条例を制定
- 子どもの安全のため夕方に時刻を知らせる「ふれあいメロディー」を議会で初めて提案し実現
- 市民協働で玉川上水にある「名勝 小金井(サクラ)」のヤマザクラ並木の復活に取り組む

- 2013年 市議会議員選挙に落選し(株)ジェイコム東京(小金井市梶野町)に入社フルタイムのサラリーマンとして勤務
- 2016年 10月にジェイコムを退社、小金井市政を前に進めるべく再起

《主な地域活動》

- 小金井阿波おどり振興協議会 専任幹事・阿波おどり大会実行委員会 副事務局長
- 小金井新能 理事・新能実行委員会 警備委員長
- 小金井市献血推進協議会 事務局長/小金井市トライアスロン連合 事務局長
- 子ども達を薬害から守る実行委員会 事務局
- 明治大学校友会小金井地域支部 幹事/名勝 小金井桜の会 会員
- 小金井青年会議所シニアクラブ会員/はげの自然を大切にす会 会員
- 小金井市倫理法人会 幹事

〈連絡先〉

- 〒184-0004 小金井市本町6-13-17 サンライズ武蔵小金井702
- 電話 042-386-5543 FAX 042-386-5560
- Eメール hideki@murayama.tv
- WEBサイト http://www.murayama.tv

通常号 定価1部100円(消費税込み) 年間講読料 3,000円(送料含む)

Minshin Press
The Democratic Party

号外 2016年 12月1日

民進党 民進プレス編集部
〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-1
電話 03-3595-9988(代表)
メール press@minshin.or.jp
URL https://www.minshin.jp

民進